平成 23 年度

2級実験動物技術者認定試験

各論

(ネ コ)

試験時間:13時00分~15時00分

解答は答案用紙の該当欄の〇を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。 〇をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

> 平成 23 年 8 月 21 日 (社)日本実験動物協会

各論:ネコ (問題)

それぞれの設問について、該当するものを選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

[問題]

- 1. ネコの特徴はどれか。
 - 1) イヌと同じ食肉目に属する。
 - 2) 実験への使用数は増加している。
 - 3) 頭蓋骨や脳の形のばらつきが多い。
 - 4) 瞬膜の反応が鈍感である。
- 2. ネコの品種は約何種類が知られているか。
 - 1) 50 種類
 - 2) 100 種類
 - 3) 500 種類
 - 4) 1000 種類
- 3. ネコの腸管の体長比はどのくらいか。
 - 1) 3倍
 - 2) 4倍
 - 3) 5倍
 - 4) 6倍
- 4. 成熟ネコの歯についての記述で正しいのはどれか。
 - 1) 切歯および犬歯はイヌより各2本多い。
 - 2) 歯の総数はイヌより12本多い。
 - 3) 歯の総数はイヌより2本少ない
 - 4) 臼歯が退化している。
- 5. ネコの解剖学的特徴はどれか。
 - 1) 品種や性別、身体の大きさに関わらず、脳の形と脳の位置関係がほぼ一定である。
 - 2) 品種や性別により脳の形と脳の位置関係が大きく異なる。
 - 3) 品種や性別により脳の形が大きく異なる。
 - 4) 品種や性別、身体の大きさにより脳の形と脳の位置関係が異なる。

- 6. ネコの肢の指の数について、適切な記述はどれか。
 - 1) 前肢 4 本、後肢 4 本
 - 2) 前肢4本、後肢5本
 - 3) 前肢5本、後肢4本
 - 4) 前肢5本、後肢5本
- 7. ネコの子宮の型はどれに分類されるか。
 - 1) 重複子宮
 - 2) 単子宮
 - 3) 双角子宫
 - 4) 分裂子宫
- 8. ネコに存在しないのはどれか。
 - 1) 精囊
 - 2) 精巣上体
 - 3) 前立腺
 - 4) 尿道球腺
- 9. ネコの特徴はどれか。
 - 1) 平衡感覚や反射機能が未発達である。
 - 2) 舌の表面が平滑である。
 - 3) 嗅覚はイヌより優れている。
 - 4) 瞬膜が薬理試験に利用される。
- 10. ネコ飼育室の環境条件として、望ましいのはどれか。
 - 1) 温度 16~20℃ 湿度 30~40% 換気回数 15~20 回/時
 - 2) 温度 10~18℃ 湿度 40~70% 換気回数 10~15 回/時
 - 3) 温度 21~25℃ 湿度 45~65% 換気回数 10~15 回/時
 - 4) 温度 30~35℃ 湿度 80~85% 換気回数 15~20 回/時
- 11. 長毛種のネコはどれか。
 - 1) アビシニアン
 - 2) ペルシャ
 - 3) シャム
 - 4) ニホンネコ
- 12. ネコの飼育器材の衛生管理について、適切な記述はどれか。
 - 1) 排泄物容器の洗浄は1週間に1度実施する。
 - 2) 排泄物容器の交換は2日に1度実施する。
 - 3) 排泄物容器は7~10日に1度の頻度で高圧蒸気滅菌する。
 - 4) 給餌器、給水器の洗浄は3日に1度実施する。

- 13. 実験用ネコの飼育・繁殖用ケージについて、適切な記述はどれか。
 - 1) 繁殖用ケージは床敷でも金網床でもよい。
 - 2) 群飼用にはペン方式の飼育形態をとることがある。
 - 3) ILAR の基準は体重が 4 kg 以下の場合、床面積は 0.1 m²以上で高さは 61 cm とされている。
 - 4) ペン飼育方式ではペンの中央に床敷用チップや砂をいれた糞尿受皿を置いておく。
- 14. ネコの消化器について、適切な記述はどれか。
 - 1) 雑食性や草食性の動物に比べて腸管が長い。
 - 2) 胃で消化する割合が少ない。
 - 3) 雑食性や草食性の動物に比べて腸壁は薄い。
 - 4) 胃の容積は消化管の7割を占める。
- 15. ネコの給餌について、適切な記述はどれか。
 - 1) 食餌を一度に食べてしまうので1日量を少量ずつ数回に分けて与える。
 - 2) ドライフードを与える場合は2~3日分が入る給餌器を用いるとよい。
 - 3) 成長期、維持期、妊娠期といった生理学的ステージでエネルギー摂取量は変わらないので給餌量を変える必要はない。
 - 4) モイストフードは2~3日量を1度に与える。
- 16. ネコの飼料について、適切な記述はどれか。
 - 1) モイストフードとはアルファ化されたデンプン飼料のことである。
 - 2) ネコ用市販飼料は、AAFCO(米国飼料検査官協会)の栄養基準で製造されている。
 - 3) 缶詰飼料はタンパク質不足となる。
 - 4) 肉食動物なので魚肉缶詰を与えてはならない。
- 17. 成熟ネコの給水について、適切な記述はどれか。
 - 1) 絶水に非常に弱い。
 - 2) 自動給水装置は用いない。
 - 3) ドライフードを与える場合は1日あたり90~150 ml くらい摂水する。
 - 4) モイストフード (含水量 75%) を与える場合は1日あたり10~20 ml くらい摂水する。
- 18. ネコの空輸について、適切な記述はどれか。
 - 1) 海外へ輸送する場合は IATA の規定に従う。
 - 2) 金属製ケージの使用が義務付けられている。
 - 3) 空輸用のケージサイズは奥行がネコの体長、横幅が体幅の 2 倍、高さは体高+5~10 cm である。
 - 4) ケージ内に給水瓶と水受けおよび床敷きの取り付けが義務付けられている。

- 19. 1日を超えるネコの輸送について、適切な記述はどれか。
 - 1) 輸送中の点検や給水に注意する。
 - 2) 車酔いに強い。
 - 3) 必ず給餌を行う。
 - 4) 輸送中には輸送箱に近づいてはいけない。
- 20. ネコの個体識別について、適切な記述はどれか。
 - 1) ネコの耳介は薄いため、入墨の際には軽い麻酔下で実施する。
 - 2) 入墨は6~7か月齢時に行うとよい。
 - 3) 毛色斑紋記録法は暫定識別法である。
 - 4) 首輪法や色素塗布法は永久識別法である。
- 21. ネコの雌雄判別について、適切な記述はどれか。
 - 1) 乳子期に雄の精巣下降が認められるので外貌から雌雄が識別できる。
 - 2) 肛門と生殖器の距離が長い方が雄である。
 - 3) 陰囊と陰唇とで区別するのは難しい。
 - 4) 成熟ネコにおいては精巣や陰茎が判りにくく、雌雄判別が難しい。
- 22. ネコの体重測定法について、適切な記述はどれか。
 - 1) 給餌前の一定時刻に行う。
 - 2) 粗暴なネコはイヌのように直接抱きかかえて一緒に秤に乗る。
 - 3) 給餌後ならいつ測定してもよい。
 - 4) おとなしいネコでも必ずケージごと秤量し、後で風袋を差し引く。
- 23. ネコの体重測定に用いる体重計の秤量はどれか。
 - 1) $2\sim 3 \text{ kg}$
 - 2) $4\sim5$ kg
 - 3) $6 \sim 7 \text{ kg}$
 - 4) 8∼10 kg
- 24. ネコの主な疾病について、適切な記述はどれか。
 - 1) ネコの疾病には人獣共通感染症がない。
 - 2) 大腸菌やサルモネラによる細菌性の新生子下痢症がある。
 - 3) ウィルス感染を原因とする疾病は少なく被害も小さい。
 - 4) ネコ汎白血球減少症はウィルス感染によるものであるが成熟ネコには感染しない。
- 25. ネコにおいてスナッフルの原因となるのはどれか。
 - 1) ブドウ球菌
 - 2) コクシジウム
 - 3) コロナウイルス
 - 4) トキソプラズマ

- 26. ネコ汎白血球減少症について、正しい記述はどれか。
 - 1) 幼若ネコは容易に感染し、重篤になる。
 - 2) 下痢は見られるが嘔吐は見られない。
 - 3) 感染末期に白血球が著しく減少する。
 - 4) 原因は細菌感染によるものである。
- 27. ネコ泌尿器症候群について、適切な記述はどれか。
 - 1) 雌の方が雄より発症率が高い。
 - 2) ドライキャットフードの給与も一因と考えられている。
 - 3) 本症候群には尿石症は含まれない。
 - 4) 罹患したネコは、元気であるが血尿や頻尿がみられる。
- 28. 雌ネコの性成熟月齢はどれか。
 - 1) 4~5 か月
 - 2) 6~8 か月
 - 3) 10~12 か月
 - 4) 13~15 か月
- 29. 雄ネコの性成熟月齢はどれか。
 - 1) 5~6 か月
 - 2) 7~10 か月
 - 3) 11~12 か月
 - 4) 13~16 か月
- 30. 雌ネコの成熟到達時の体重はどれか。
 - 1) 1.0~1.5 kg
 - 2) 2.0~2.5 kg
 - 3) $3.0 \sim 3.5 \text{ kg}$
 - 4) 4.0~4.5 kg
- 31. ネコを繁殖に供用できるのはいつからか。
 - 1) 8か月齢以上
 - 2) 10 か月齢以上
 - 3) 12 か月齢以上
 - 4) 14 か月齢以上
- 32. 家庭で飼育する場合、雌ネコの繁殖期の頻度はどの程度か。
 - 1) 1回以下/年
 - 2) 2~3回/年
 - 3) 4~5回/年
 - 4) 6回/年

- 33. 家庭で飼育している雌ネコの繁殖季節に影響を及ぼすのは何か。
 - 1) 湿度
 - 2) 異性
 - 3) 温度
 - 4) 照度
- 34. ネコの発情周期について正しい記述はどれか。
 - 1) 発情間期、発情前期、発情期、発情後期の4期に区分される。
 - 2) 発情前期、発情期、発情後期、無発情期の4期に区分される。
 - 3) 発情休止期、発情前期、発情期、発情後期の4期に区分される。
 - 4) 発情周期は不明確である。
- 35. ネコの膣垢塗抹標本の観察において、角化上皮細胞が90%を占めるのはどのステージか。
 - 1) 発情前期
 - 2) 発情期
 - 3) 発情後期
 - 4) 発情間期
- 36. 発情期間は何日間か。
 - 1) 1~2 日
 - 2) 3~7 日
 - 3) 8~10 日
 - 4) 12~14 日
- 37. ネコの交配について正しい記述はどれか。
 - 1) 発情期は激しくケンカするため、ハーレム方式の交配は行わない。
 - 2) 妊娠の成立は膣栓の有無により判定できる。
 - 3) 通常、交尾は発情期中に6回程度行われる。
 - 4) 交配は1~3日間の雌雄同居方式で行う。
- 38. 分娩用のケージに移動させるのは、妊娠何日ごろが適当か。
 - 1) 40 日
 - 2) 45 日
 - 3) 50 日
 - 4) 55 日

- 39. ネコの妊娠期間は何日ぐらいか。
 - 1) 33±2 日
 - 2) 42±2 日
 - 3) 52 ± 2 日
 - 4) 65±2 日
- 40. ネコの平均産子数はどれか。
 - 1) 2匹
 - 2) 4匹
 - 3) 6 匹
 - 4) 8匹
- 41. ネコの分娩について正しい記述はどれか。
 - 1) 分娩に要する時間は2~3時間であるが、個体差が大きい。
 - 2) 分娩当日は食欲が増大する。
 - 3) 分娩が近くなるとゆったりと落ち着き動きが静かになる。
 - 4) 分娩時や哺乳時には周りの良く見える明るい環境を好む。
- 42. 人工哺育の対象となる子ネコの出生直後の体重はどれぐらいか。
 - 1) 70 g以下
 - 2) 80~90 g
 - 3) 100∼110 g
 - 4) 120 g以上
- 43. ネコの哺育について適切な記述はどれか。
 - 1) 母ネコの授乳能力は、給与飼料に大きく影響を受ける。
 - 2) 授乳中の母ネコの床敷は毎日交換する。
 - 3) 哺育中の飼料はできるだけカロリーの低いものを選ぶ
 - 4) 哺育中の母ネコが哺育ケージから出られないように外から鍵をかけておく。
- 44. シャムネコの出生子の平均体重はどれか。
 - 1) 30~40 g
 - 2) 50~100 g
 - 3) 120~160 g
 - 4) 170~210 g
- 45. ネコの離乳は通常何日齢で行なうか。
 - 1) 20~25 日齢
 - 2) 28~31 日齢
 - 3) 35~42 日齢
 - 4) 45~50 日齢

- 46. 子ネコの育成に当たり、充分に運動させる必要があるのは下記のどれか。
 - 1) 体重が 1 kg に達するまで
 - 2) 体重が 2 kg に達するまで
 - 3) 体重が 3 kg に達するまで
 - 4) 体重が 4 kg に達するまで
- 47. 子ネコの開眼は生後何日齢ごろか。
 - 1) 8~10 日齢
 - 2) 11~12 日齢
 - 3) 13~14 日齢
 - 4) 17~18 日齢
- 48. 子ネコが自分で餌を食べ始めるのは生後何日齢ごろか。
 - 1) 21 日
 - 2) 28 日
 - 3) 30 日
 - 4) 35 日
- 49. ネコに液体を経口投与するときに用いる尿道カテーテルはどれか。
 - 1) No. 4
 - 2) No. 7
 - 3) No. 10
 - 4) No. 13
- 50. ネコの橈側皮静脈からの採血量として適切なのはどれか。
 - 1) 0.1~0.2 m1/回
 - 2) 0.5~1.0 m1/回
 - 3) 2.0~5.0 m1/回
 - 4) 8.0~10.0 m1/回